

# 「資産活用倶楽部」設立で成果

## フラットエージェンシー



吉田 光一  
社長

フラットエージェンシーは、立した。これまでの不動産事業のあり方を見直させるよう九九年八月、MRD活動の一環としてミサワホーム近畿京都支店の協力を得て、株式会社「資産活用倶楽部京都」を四十名の地主さんとともに設

きく育っている。

吉田社長はMRD京都会の会長をされており、九八年に三澤社長と対談した時に資産活用倶楽部の話があり興味を持った。そして翌年になって開設準備をスタート。地主さんなどに声をかけたところ、すぐに参加OKの返事。資金もすぐに出してくれたという。地域で信頼を得ている同社ならではのと言えるだろう。

フラットエージェンシーの吉田社長は、「地主さん一人ひとりが自分でつくり上げたという想いがあり、自分の会社という意識が強い。そのため、会社の運営事業の資産活

用の面でも、設立者全員が資産をすべて公開するほどで、同社では考えられないほどの仕事量が出てきている」と嬉しい悲鳴を上げている。

また、設立者全員に「株式会社資産活用倶楽部京都・理事」の名刺をつくり配布、それがより強い参加意識と連帯感につながっている。

今では設立者の友人の地主さんにも参加しやすくするために、特別に「資産活用倶楽部京都会」という親睦組織（入会金五万円、会費一万二千元）もできた。今までの不動産事業とは違うコンサルティング会社として京都の行政や金融機関にも認められるほどになっている。